



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場会社名 株式会社 郷鉄工所 上場取引所 東・名
 コード番号 6397 URL http://www.gohiron.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長瀬 隆雄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 若山 浩人 (TEL) 052(586)1123
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	2,231	—	△144	—	△170	—	△193	—
26年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △185百万円(—%) 26年3月期第3四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△16.01	—
26年3月期第3四半期	—	—

(注) 平成27年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	5,228	68	1.3
26年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 68百万円 26年3月期 —百万円

(注) 平成27年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,634	—	99	—	72	—	70	—	5.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成27年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)
 (注) 特定子会社の異動には該当いたしません、株式会社郷イノベーションを第1四半期より連結の範囲に含めております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	12,127,500株	26年3月期	12,127,500株
27年3月期3Q	18,760株	26年3月期	18,062株
27年3月期3Q	12,108,904株	26年3月期3Q	12,109,724株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っていません。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しに足踏みがみられるものの、企業収益や雇用情勢に改善傾向もみられ、景気は緩やかに回復に向かってまいりました。先行きにつきましては、緩やかに回復していくことが期待されますが、消費者マインドの弱さや、海外景気の下振れが、引き続きわが国の景気を下押しするリスクも存在することに留意する必要があると思われます。当業界におきましては公共投資、民間設備投資は低調に推移し、厳しい状況にありました。

このような環境の下、当社グループは、このたび、グローバル・リンク株式会社と業務提携契約を締結し、メガソーラー・プラント工事、新エネルギー分野等への進出に向けた取り組みを行いました。

当第3四半期連結累計期間におきましては、積極的な営業活動を展開し、受注拡大に努めました結果、業績は受注高は40億1,487万円、売上高は22億3,155万円、受注残高は26億6,520万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

破碎粉砕機事業におきましては、破碎機部品が減少いたしまして、売上が1億2,990万円となりました。橋梁鉄構及び水処理装置事業におきましては、橋梁工事・水処理工事関係が共に減少いたしまして、売上が2億1,635万円となりました。環境装置事業におきましては、環境整備用機器等が減少いたしまして、売上が3億2,686万円となりました。ライニング製品事業におきましては、シートライニング容器が減少いたしまして、売上が6億6,440万円となりました。役員収益事業におきましては、前事業年度でゴルフ練習場事業を廃止しましたので、売上が8,468万円となりました。その他の機械事業におきましては、コンベア設備が減少いたしまして、売上が3億1,576万円となりました。その他事業におきましては、他社製品取扱が減少いたしまして、売上が4億9,358万円となりました。

当第3四半期連結累計期間は、需要の低迷が続くなか業績の回復に努力いたしましたが、利益につきましては、営業損失1億4,459万円、経常損失1億7,041万円、四半期純損失1億9,390万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社は、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っていません。

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、52億2,817万円となりました。主な内訳は、現金及び預金8億7,493万円、受取手形及び売掛金9億309万円、たな卸資産13億8,049万円、有形固定資産16億7,212万円であります。負債は、51億6,016万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金10億6,131万円、短期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）22億4,083万円、長期借入金7億7,952万円であります。純資産は、6,800万円となりました。主な内容は、資本金6億637万円、利益剰余金△5億5,901万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しております。

平成27年3月期の業績予想につきましては、現時点においては平成26年5月15日発表の予想より変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当いたしません。第1四半連結累計期間において、温浴施設・飲食店・旅館等の経営及びコンサルティングを行う子会社の株式会社郷イノベーションを設立し、新規連結いたしました。

この結果、当社グループは当社及び連結子会社1社によって構成されることとなり、事業の内容も温浴飲食事業が追加されることとなりますが、当該事業のうち、温浴事業は開始時期が未定であり、また、飲食事業は10月20日より料亭“郷亭”をオープンし、事業を開始しましたが、量的重要性を満たさないことにより、当第3四半期連結累計期間ではセグメントを追加せず、その他事業に含めております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成26年12月31日)

資産の部		
流動資産		
現金及び預金		874,935
受取手形及び売掛金		903,096
商品及び製品		119,485
仕掛品		854,526
原材料及び貯蔵品		406,486
その他		119,303
貸倒引当金		△15,261
流動資産合計		3,262,572
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)		688,263
土地		665,735
その他(純額)		318,127
有形固定資産合計		1,672,126
無形固定資産		18,886
投資その他の資産		274,586
固定資産合計		1,965,599
資産合計		5,228,171

(単位:千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成26年12月31日)

負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	1,061,311
短期借入金	2,240,835
未払法人税等	2,213
賞与引当金	12,408
工事損失引当金	12,479
その他	480,770
流動負債合計	3,810,018
固定負債	
社債	84,300
長期借入金	779,521
退職給付に係る負債	76,197
資産除去債務	55,145
その他	354,984
固定負債合計	1,350,150
負債合計	5,160,168
純資産の部	
株主資本	
資本金	606,375
資本剰余金	1,352
利益剰余金	△559,013
自己株式	△2,063
株主資本合計	46,651
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	21,351
その他の包括利益累計額合計	21,351
純資産合計	68,002
負債純資産合計	5,228,171

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	2,231,557
売上原価	1,880,437
売上総利益	351,119
販売費及び一般管理費	495,713
営業損失(△)	△144,594
営業外収益	
受取利息	148
受取配当金	1,246
業務受託料	2,500
作業くず売却益	3,748
その他	1,918
営業外収益合計	9,561
営業外費用	
支払利息	32,801
その他	2,583
営業外費用合計	35,384
経常損失(△)	△170,417
特別損失	
固定資産除却損	116
災害による損失	11,355
固定資産撤去費用	10,700
特別損失合計	22,172
税金等調整前四半期純損失(△)	△192,589
法人税、住民税及び事業税	1,618
法人税等合計	1,618
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△194,207
少数株主損失(△)	△300
四半期純損失(△)	△193,907

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△194,207
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	8,754
その他の包括利益合計	8,754
四半期包括利益	△185,453
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△185,153
少数株主に係る四半期包括利益	△300

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

該当事項はありません。